

わたしたちの学校 シリーズ⑨

町立の小・中学校の概要や各学校が取り組んでいる特色ある学校づくりなどを紹介しています。

◆薩摩中学校



全校生徒数 149名

学級数 6学級

職員数 18名

学校教育目標

自ら学び、自ら考え、感性豊かで

たくましく生きる生徒の育成

特色ある教育活動

『プロジェクトS (Satsuma)』

Sは薩摩中の頭文字であるとともに6（シックス）のSでもあります。学校では、生徒の実態から解決したい課題を明らかにして1年間の努力点を決め、計画的に日々の教育活動を進めています。中でも特に特色ある取組について紹介します。

・確かな学力の定着

確かな基礎学力をすべての生徒に定着させるために、学習目標・学習の山場・まとめ（分かる授業の3ポイント）を明確にするとともに、T T指導や習熟度別の個別指導を行い、基礎学力の定着に努めています。

また、家庭と連携して「家庭学習2時間確保」に取り組んでいます。教師も指導力向上のため、「一人一研究授業」に取り組み、互いに授業を提供し、研究を深めています。

・進路指導の充実

3年間を見通した進路学習を計画的に進めるとともに、「生き方」について学習する時間を設け、1年生は農業体験、2年生は福祉体験、3年生は企業体験をおして、働く意義と「人間として自分らしくよりよく生きる」とは具体的にどういふことなのかを追求しています。

・心の教育の充実

学期1回の人権学習や道徳の時間の充実とともに、学校行事や生徒会活動の工夫、学級活動の活性化をおして、望ましい人間関係を構築し、生徒全員が笑顔で登校する学校づくりに努めています。

◆宮之城中学校



町内4校交流会



全校生徒数 406名

学級数 11学級

職員数 30名

キャッチフレーズ

「Nice イメージ 宮中」

「地域に誇れる学校」

豊かな心を育む体験活動

本校では、町農政課・町商工会・町社会福祉協議会、町内の各事業所など地域の方々の御協力を頂いて体験活動を実施しています。

1年生農業体験学習、2年生職場体験学習、3年生福祉体験学習を2日間行います。多くのことを学び成長して

います。これらの学習は地域の方々の御支援で成り立っています。

活発な生徒会活動

生徒の主体的な活動で元気のある学校を目指し、生徒会活動を活発に行っています。

先進校視察と交流会

先進校視察を毎年実施し、交流を通して吸収したことを自分たちの活動に生かしています。本年度は、初めて町内4校の交流会を実施し、お互いの学校の良さを知ることができました。

常時活動の充実

毎週25分間、生徒会活動の時間を設定し、学級会議・専門委員会・奉仕活動などを計画的に行っています。また、毎朝のあいさつ運動で、気持ちの良い1日のスタートが切れています。

生徒主体の行事運営

やらされる行事から、自分たちで創り上げる行事へと、先生方の支援を受けながら生徒主体の活動に取り組んでいます。生徒会役員を中心に、年々充実してきているところです。

ボランティア活動への取組

町の行事や各種団体の行事だけでなく、町社会福祉協議会の支援を受け、町内各施設の訪問やボランティア活動にも積極的に参加しています。

地域の皆様、自由参観日や県民週間などに宮中へお越しください、生徒の頑張りをぜひご覧ください。